

第1学年 社会科年間指導計画及び評価計画

平成28年度 練馬区立中村中学校

月	分野・章・単元	項目	時数	観点別評価規準 (観点別達成目標)				評価の場面と評価方法	
				①社会的事象への関心・意欲・態度	②社会的な思考・判断・表現	③資料活用の技能	④社会的事象についての知識・理解	授業中における評価	授業後における評価
4	<地理分野> 第1章 世界の姿	1.地球をながめて 2.いろいろな国の国名と位置 3.緯度と経度 4.地球儀と世界地図の違い 緯度が違うと何が違う	6	・世界の地理に関する関心が高まっている。 ・世界全図の略地図を自分なりに工夫して描く活動に意欲的に取り組んでいる。	・世界の地域構成について考察し、その過程や結果をレポートや略地図などで適切に表現している。 ・様々な世界地図が考案される理由を表現している。	・地球儀や世界地図から情報を適切に選択している。 ・地球上の位置を緯度と経度で示すことができる。 ・様々な世界地図を描ける。	・世界の地域構成についての知識を身に付けている。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査
5	第2章 世界各地の人々の生活と環境	1.世界のさまざまな生活と環境 2.暑い地域の暮らし 3.乾燥した地域の暮らし 4.温暖な地域の暮らし 5.寒い地域の暮らし 6.高地の暮らし 7.世界各地の衣食住とその変化8.宗教と生活とのかかわり	10	・世界各地の人々の生活と環境の多様性について、自然及び社会的条件と関連付けた人々の生活の様子とその変化を基に意欲的に追究し、とらえようとしている。	・世界各地の人々の生活と環境の多様性について、自然的条件、社会的条件と関連付けて考察し、適切に表現している。	・世界各地の人々の生活と環境の多様性について読み取ったり図表などにまとめたりしている。	・世界の人々の生活や環境が多様で、その暮らしが変化していくのは、自然的条件や社会的条件によることを理解している。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査
6	第3章 世界の諸地域 1.アジア州 2.ヨーロッパ州 3.アフリカ州 4.北アメリカ州 5.南アメリカ州 6.オセアニア州	アジア州 1.アジア州の自然環境 2.地域によって異なるアジアの農業や文化 3.経済発展を急速にとげた中国 4.自立の道を歩む東南アジア 5.産業の発展が急速に進む南アジア ヨーロッパ州 1.ヨーロッパ州の自然環境 2.ヨーロッパ文化の共通性と多様性 3.ヨーロッパ統合と人々の生活の変化 4.ヨーロッパの農業の今 5.国境をこえて結びつくEUの工業 北アメリカ州 1.北アメリカ州の自然環境 2.移民の歴史と多様な農産物 3.世界をリードする工業 4.世界に広がるアメリカ合衆国の影響 南アメリカ州 1.南アメリカ州の自然環境 2.多様な民族と人々の生活 3.大規模化する農業と発展する工業 4.ブラジルにみる環境問題 5.産業の発展と開発にともなう問題 オセアニア州 1.オセアニア州の自然環境 2.移民の歴史と多文化社会への歩み 3.海外と結びついたオセアニアの産業 4.強まるアジアとの結びつき	30	・各州について自然環境、歴史、生活・文化、産業、結び付きなどの観点から意欲的に追究しようとしている。	・各州の学習テーマについて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	・各州の経済成長や地域的特色を示す資料から有用な情報を読み取り、活用することができる。	・各州の特色を自然環境、産業、生活・文化、歴史、結び付きなどの事象から関連付けて理解している。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査
7									
9									
10	第4章 世界の様々な地域(国)の調査	1.調査テーマをきめよう 2.調査の準備をしよう 3.調査をしよう① 国の調査 4.調査をしよう② 地域の調査 5.調査のまとめをしよう 6.調査の発表をしよう	6	・興味や関心のある国について、その特色を意欲的に追究しようとしている。	・国の調査を、多面的・多角的に考察し、わかりやすく表現できる。	・主題図や統計資料から世界の国の特色を適切に読み取っている。	・調査国の特色を自然環境、産業、生活・文化、歴史、結び付きなどの事象から関連付けて理解している。	ワークシート 授業への取り組み	課題プリント
11	<歴史分野> 第1章 歴史の移り変わりを考えよう 第2章 原始・古代の日本と世界	1.時代の分け方や年表の見方 1.人類の出現と文明のおこり 2.日本の成り立ちと倭の王権 3.大帝国の出現と律令国家の形成 5.学習のまとめと表現① 6.学習のまとめと表現②	23	・歴史上の人物や建造物をおして時代の特色や歴史の移り変わりに関心があり追究しようとしている。 ・人類の出現から国家の形成、貴族や天皇を中心とした政治の誕生にいたるまで人々の暮らしや文化、社会の移り変わりについて関心があり、そのようすを追究しようとしている。	・歴史上の人物や建造物をもとに時代の特色や歴史の移り変わりについて考察しその過程や結果を適切に表現している。 ・原始・古代に起こったできごとや社会の変化を多角的・多面的に考察している。	・歴史上の人物や建造物に関する資料を収集し、適切に選択しカードにまとめたりしている。 ・原始・古代に関する資料を収集し、適切に読み取ったり図表にまとめることができる。	・代表的な時代区分の方法や西暦、年号、世紀の区切り方についてその知識を身に付けている。 ・農耕・牧畜が始まり古代文明が築かれたころの日本列島の様子や国家の形成、東アジアとの関わりとその時代の文化について理解している。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査
12									
1	<歴史分野> 第3章 中世の日本と世界	1.世界の動きと武家社会の始まり 2.ゆれ動く武家政治と社会 3.学習のまとめと表現① 4.学習のまとめと表現②	24	・世界の動きや鎌倉幕府の成立、戦国大名の登場にいたるまでその発展の中で生まれた社会や文化に関心があり、そのようすを追究しようとしている。	・中世に起こったできごとや社会の変化を多角的・多面的に考察している。	・中世に関する資料を収集し、適切に読み取ることができる。	・モンゴル帝国、東西交流、鎌倉幕府の成立と発展、自治的なしくみの発生、その時代の新たな社会や文化について理解している。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査
2									
3	第4章 近世の日本と世界	1.結びつく世界との出会い 2.天下統一への歩み 3.幕藩体制の確立と鎖国 4.経済の成長と幕政の改革 5.学習のまとめと表現① 6.学習のまとめと表現②	9	・戦国の動乱、ヨーロッパ人の来航の背景と影響、織田・豊臣の政治や社会背景、その時代の文化に関心があり、追究しようとしている。	・近世から近世への変化について多面的・多角的に考察し表現している。	・近世に関する資料を収集し、適切に読み取ることができる。	・織田・豊臣の時代の政治や社会の大きな変化と対外関係のあらまし、武士や豪商などの生活文化の展開を理解し、その知識を身に付けている。	ワークシート 授業への取り組み	定期考査

第2学年 社会科年間指導計画及び評価計画

平成28年度 練馬区立中村中学校

月	分野・章・単元	項目	時数	観点別評価規準（観点別達成目標）				評価の場面と評価方法			
				①社会的事象への関心・意欲・態度	②社会的な思考・判断・表現	③資料活用の技能	④社会的事象についての知識・理解	授業中における評価	授業後における評価		
4・5	地理 第1章 日本のすがた	1 日本の位置 2 日本の領域 3 各国の標準時と日本との時差 4 いろいろな見方で都道府県をみよう 5 日本の地域区分	6	日本の地域構成に対する関心を高め、それを意欲的に研究し、とらえようとしている	日本の地域構成を大観するための諸事象をもとに、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	地球儀や世界地図など、日本の地域構成に関する様々な資料から有用な情報を読み取り、活用することができる。	日本の地域構成を大観するための諸事象を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート	定期考査 小テスト		
	第2章 世界から見た日本のすがた	1 日本の山地と海岸 2日本の川と平野 3世界から見た日本の気候 4 自然災害への取り組み 5 世界の人口分布 6日本の人口と人口問題 7日本の過密・過疎 8 世界の資源・エネルギー 9 日本の資源・エネルギー 10 日本の農林水産業 11日本の工業 12 日本の商業・サービス業 13 グローバル化がすすむ世界 14 日本各地を結ぶ交通・通信	15	日本の自然環境や人口問題、資源やエネルギーに対する関心を高め、それを意欲的に研究し、とらえようとしている	日本の自然環境や人口問題、資源やエネルギー、産業を大観するための諸事象をもとに、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	地図や分布図など、日本の自然環境や人口問題、資源やエネルギー、産業に関する様々な資料から有用な情報を読み取り、活用することができる。	日本の自然環境や人口問題、資源やエネルギー、産業を理解し、その知識を身につけている。	ワークシート	定期考査 小テスト まとめ学習		
6	第3章 日本の諸地域 1節九州地方	・環境問題・環境保全に向き合うひとびとの暮らし～九州地方 1 九州地方の生活の舞台 2 九州地方の人々の営み 3 多様な環境問題と環境保全の取り組み 4 工業化・都市化に伴う地域への影響 5 持続可能な社会をつくる 6 まとめ	44	・九州地方の環境問題や環境保全に関心をもち、持続可能な社会の考察を意欲的に行っている。	・九州地方の環境保全へ向けた取り組みをもとに、持続可能な社会へ向けて、様々な立場から考察している。 ・人口や都市・村落を中核として、そこに生きる人々の様子を多面的・多角的に考察し、わかりやすく説明できる。	・九州地方の環境問題を表わす諸資料から地域的特色を示す有用な情報を読み取り、活用できている。	・九州地方の環境問題や環境保全を中核とした考察をもとに地域的特色を理解し、その知識を身につけている。 ・中国・四国地方の特色を自然環境、産業、結び付きなどの事象から関連付けて理解している。	ワークシート	定期考査 小テスト まとめ学習		
7	2節中国・四国地方	1 中国四国地方の生活の舞台 2 中国四国地方の人々の営み 3 都市の役割とその課題 4 高齢化が進む農村と町おこし 5 交通網の発展による地域の変化 6 まとめ ・歴史の中で形づくられてきた人々の暮らし～近畿地方		・中国・四国地方の自然環境、産業、結び付きなどの特色を意欲的に追究しようとしている。 ・近畿地方の自然環境、歴史、生活・文化、産業、人口などの特色を意欲的に追究しようとしている。	・他地域との結び付きを中核として、そこに生きる人々の様子を多面的・多角的に考察し、わかりやすく説明できる。 ・中部地方の産業の実態を表す諸資料から地域的特色を示す有用な情報を読み取り、活用できている。	・主題図（人口分布・密度）、雨温図、統計（人口動態・構成）、景観写真等から、地域の特色を適切に読み取っている。 ・主題図、雨温図、統計資料、景観写真などから、地域の特色を適切に読み取っている。	・近畿地方の特色を自然環境、歴史、産業、生活・文化、人口などの事象から関連付けて理解している。				
7	3節近畿地方	1 近畿地方の生活の舞台 2 近畿地方の人々の営み 3 古都の成り立ちと現在 4 都市と郊外の成り立ち 5 現代に開発されたニュータウン 6 まとめ		・中部地方の産業に関心をもち、自然的条件や社会的条件の変化などと結び付けて意欲的に考察している。	・他地域との結び付きを中核として、そこに生きる人々の様子を多面的・多角的に考察し、わかりやすく説明できる。 ・東北地方の伝統的な生活・文化を中核とした考察をもとに地域的特色を多面的・多角的に考察している。	・主題図、雨温図、統計資料、景観写真などから、地域の特色を適切に読み取っている。	・中部地方の産業を中核とした考察をもとに地域的特色を理解し、その知識を身につけている。				
9	4節中部地方	1 中部地方の生活の舞台 2 中部地方の人々の営み 3 工業の発展と地域の変化 4 自然環境をいかした各地の農業 5 世界と結びつく中部地方 6 まとめ		・関東地方の自然環境、産業、結び付き、人口などの特色を意欲的に追究しようとしている。	・東北地方の伝統的な生活・文化を中核とした考察をもとに地域的特色を多面的・多角的に考察している。	・主題図、雨温図、統計資料、景観写真などから、地域の特色を適切に読み取っている。	・関東地方の特色を自然環境、産業、結び付き、人口などの事象から関連付けて理解している。				
9	5節関東地方	・さまざまな地域と結びつく～関東地方 1 関東地方の生活の舞台 2 関東地方の人々の営み 3 首都東京と各地の結びつき 4 各地との結びつきで成り立つ産業と生活 5 世界への窓口・日本の中心 6 まとめ		・東北地方の伝統的な生活・文化に関心をもち、意欲的に地域的特色を追究しようとしている。	・寒冷な自然環境を中核として、そこに生きる人々の様子を多面的・多角的に考察し、わかりやすく説明できる。	・主題図、雨温図、統計資料、景観写真などから、地域の特色を適切に読み取っている。	・東北地方の伝統的な生活・文化を中核とした考察をもとに地域的特色を理解し、その知識を身につけている。				
10	6節東北地方	・伝統的な生活や文化を守り育てる人々の暮らし～東北地方 1 東北地方の人々の生活の舞台 2 東北地方の人々の営み 3 伝統産業と新しい産業 4 伝統的な生活や文化を守る 5 新しい文化の形成と地域の変化 6 まとめ		・北海道の自然環境、歴史、生活・文化、産業、結び付きなどの特色を意欲的に追究しようとしている。			・北海道の特色を自然環境、歴史、生活・文化、産業、結び付きなどの事象から関連付けて理解している。				
10	7節北海道地方	・雄大な自然とともに生きる人々の暮らし～北海道地方 1 北海道の生活の舞台 2 北海道の人々の暮らし 3 特色ある自然と人々のくふう 4 畑作物・酪農製品づくりとその活用 5 自然の特色をいかした町づくりと産業 6 まとめ									
11	第4章身近な地域の調査 歴史分野 近世の日本と世界	1 身近な地域を見直そう 2 調査計画をたてよう 3 野外観察や聞き取り調査をしよう 4 資料を調べて調査を深めよう 5 調査結果をまとめよう 6 発表会をおこなう 1節 幕藩体制の確立と鎖国 1 泰平の世の土台づくり 2 江戸幕府の外交 3 鎖国と開かれた窓 4 身分ごとに異なる生活	地理 6 歴史 4	・身近な地域の調査や、そこから見出された特色や課題を意欲的に追究している。 ・幕府の成立と大名統制、鎖国政策、身分制度の確立と幕藩体制、農村のようすに対して関心がある。	・身近な地域の地理的事象や人々の営みを多面的・多角的に考察し、特色や課題をわかりやすく説明できる。 ・幕府の成立と大名統制、鎖国政策、身分制度の確立と幕藩体制、農村のようすについて自分の言葉で説明している。	・身近な地域の地形図、新旧比較、雨温図、統計資料、景観写真などから、地域の特色や課題を適切に読み取っている。 ・幕府の成立と大名統制、鎖国政策、身分制度の確立と幕藩体制、農村のようすなどの資料を読み取ることができる。	・身近な地域の特色や課題を自然環境、街並み、産業、人口、歴史などの地理的事象から関連付けて理解している。 ・幕府の成立と大名統制、鎖国政策、身分制度の確立と幕藩体制、農村のようすの知識を身につけている。	ワークシート	定期考査 小テスト		
12	近代の幕開け	2節 経済の成長と幕政の改革 1 都市と産業の発達 2 町人文化 3 百姓一揆とうちこわし 4 幕府政治の改革 5 蘭学と寺子屋 6 時代のまとめ 7 次の時代へ 1節 近代世界の確立とアジア 1 イギリスの革命 2 アメリカの独立戦争 3 フランス革命 4 産業革命 5 アジアの植民地化	12	・経済の発達、都市の繁栄、町人文化、政治改革、新しい学問思想に対して関心がある。 ・外国の軍艦が江戸湾に現れた時の幕府の対応とその影響、時代の変化に関心がある。	・経済の発達、都市の繁栄、町人文化、政治改革、新しい学問思想について考察している。 ・近世のできごとや動き、時代の特色について自分の言葉で説明している。	・経済の発達、都市の繁栄、町人文化、政治改革、新しい学問思想に関する資料を図表にまとめたりしている。 ・近世の舞台となった場所を地図にまとめ 時代の特色についてレポートにまとめることができる。	・政治改革の内容や町人文化の形成、地方の生活文化が生まれたことについての知識を身につけている。 ・近世の移り変わりや人物と事柄とのかかわりについて身につけている。	ワークシート	定期考査 小テスト		
1	近代の日本と世界	2節 開国と幕府政治の終わり 1 国内外の危機 2 黒船の来航と開国 3 江戸幕府の滅亡 1節 明治維新と立憲国家への歩み 1 明治維新 2 明治政府の改革 3 明治初期の外交 4 文明開化 5 自由民権運動 6 立憲国家（大日本帝国憲法）	20	・市民革命や産業革命を経た欧米諸国のアジアへの進出について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 ・幕府が対外政策を転換して開国したことに対する関心を高め、その政治的及び社会的影響について意欲的に追究しようとしている。	・市民革命が起こった背景や産業革命がもたらした影響について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・開国するまでの経緯や、開国後に攘夷運動が高まり江戸幕府が滅亡に至るまでの過程について、様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめたりしている。	・議会政治の始まりや産業革命によって資本主義社会が成立したこと、それに伴うアジアへの影響について、様々な資料を活用し図表にまとめたりしている。 ・開国するまでの経緯や、開国後に攘夷運動が高まり江戸幕府が滅亡に至るまでの過程について、様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめたりしている。 ・富国強兵・殖産興業による近代産業の育成、立憲国家の成立等に関する様々な資料を読み取ったり図表にまとめたりしている。	・欧米諸国が、市民革命や産業革命により近代社会を成立させ、新たな市場や原料の供給地を求めてアジアに進出したことを理解している。 ・欧米諸国のアジア進出を背景に、幕府が対外政策を転換して開国したこと、幕府への批判が高まり江戸幕府が滅亡したことを理解し、その知識を身につけている。 ・近代国家のもと礎が整えられ、人々の生活が大きく変化したことや、当時アジアで唯一の近代的な立憲国家となったことを理解し知識を身につけている。 ・急速に近代化した我が国の国際的地位の向上と大陸との関係のあらましを、条約改正や日清・日露戦争を通して理解し、その知識を身につけている。	ワークシート	定期考査 小テスト まとめ学習		
2		2節 激動する東アジアと日清・日露戦争 1 条約改正 2 日清戦争 3 列強による中国分割 4 日露戦争 5 韓国併合と辛亥革命		・明治維新の経緯や、人々の生活の変化に対する関心を高め、立憲制の国家が成立し議会政治が始まる過程を意欲的に追究しようとしている。 ・急速に近代化した我が国へ大きな影響を与えた戦争に対する関心を高め、条約改正から日本の国際的地位が向上するまでの経緯について、意欲的に追究しようとしている。	・新政府の政治改革のねらいや、明治維新による人々の生活の変化について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・日清・日露戦争などの対外的動きが、国内や国際社会へ与えた影響について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	・日清・日露戦争における日本の国際的地位が向上したことを、帝国主義により激動する東アジアの動きと関連させながら、様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめたりしている。 ・グラフや地図から産業の発展を読み取ったり、近代文化の特色を様々な資料を活用し、図表にまとめたりしている。	・近代産業の発展による国民生活の変化や近代文化に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。	・産業革命が国民生活に与えた影響について、経済の変化と人々の生活の変化とのかかわりから多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	・殖産興業政策の下で進展した我が国の近代産業が、産業革命を経て発展したことや、それにともなう国民生活の変化について理解している。また、西洋文化の影響を受けた新しい近代文化が形成されたことを理解している。		
3		3節 近代の産業と文化の発展 1 日本の産業革命 2 社会問題の発生 3 明治時代の文化と生活 4 学習のまとめ 5 戦争の戦い方に注目しよう									

年間合計時数 107

* 観点別の評価は、達成度80%以上がA、50%以上がB、50%未満をCとします。

第3学年 社会科年間指導計画及び評価計画

平成28年度 練馬区立中村中学校

月	分野・章・単元	項目	時数	観点別評価規準 (観点別達成目標)				評価の場面と評価方法	
				①社会的事象への関心・意欲・態度	②社会的な思考・判断・表現	③資料活用の技能	④社会的事象についての知識・理解	授業中における評価	授業後における評価
4	<歴史的分野> 近代の日本と世界	2. 明治維新 3. 立憲政治と日清・日露戦争	10	近代の日本と世界について、興味を持って学習に取り組み、進んで意見や考えを发表或し、まとめる。	明治維新、立憲政治、日清・日露戦争の変化などに気づき、その理由を考えたりするなど多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現できる。	様々な資料を収集し、適切に活用し、学習してきた内容を関連づけてまとめることができる。	明治維新、立憲政治、日清・日露戦争などの原因や経過、結果を理解し、知識を身につけている	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
5		3. 立憲政治と日清・日露戦争 1. 第一次世界大戦	14	二度の世界大戦と日本について、興味を持って学習に取り組み、進んで意見や考えを发表或し、まとめる。	第一次世界大戦と第二次世界大戦の原因に気づき、その理由を考えたりするなど多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現できる。	様々な資料を収集し、適切に活用し、学習してきた内容を関連づけてまとめることができる。	第一次世界大戦と第二次世界大戦の原因や経過、結果を理解し、知識を身につけている	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
6		二度の世界大戦と日本	15	二度の世界大戦と日本について、興味を持って学習に取り組み、進んで意見や考えを发表或し、まとめる。	第一次世界大戦と第二次世界大戦の原因に気づき、その理由を考えたりするなど多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現できる。	様々な資料を収集し、適切に活用し、学習してきた内容を関連づけてまとめることができる。	第一次世界大戦と第二次世界大戦の原因や経過、結果を理解し、知識を身につけている	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
7		現代の日本と世界	12	第二次世界大戦後の日本と世界について、興味を持って学習に取り組み、進んで意見や考えを发表或し、まとめる。	第二次世界大戦後の日本と世界、国際社会と日本の変化などに気づき、その理由を考えたりするなど多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現できる。	様々な資料を収集し、適切に活用し、学習してきた内容を関連づけてまとめることができる。	第二次世界大戦後日本と世界の変化の原因や経過、結果を理解し、知識を身につけている	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
9	<公民的分野> 第1章私たちの生活と現代社会 第2章人間の尊重と日本国憲法	1. 現代社会と私たちの生活 2. 私たちの生活と文化 3. 現代社会の見方や考え方 1. 人権と日本国憲法 2. 人権と共生社会	13	現代社会と私たちの生活、個人と社会のかかわりについて考えようとしている。日本国憲法をはじめほう全体に対する関心を高め考えようとしている	現代社会の特色を様々な角度からとらえ、社会生活に関連づけて考えたり、わかりやすく表現できる。憲法の基本原則について多角的・多面的に考え、わかりやすく表現できる。	基本的人権や憲法などの方に関する様々な資料を収集し、適切に活用することができる。	日本国憲法の基本原理と現代社会における意義、天皇の地位を理解している。基本的人権について具体的関わりから理解している	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
10	第3章 現代の民主政治と社会	3. これからの人権保障 1. 現代の民主政治	16	人権尊重の考えから、民主的な社会生活に関心を持っている。国や地方自治体の政治について関心を持ち、民主的な政治について考えることができる	社会の発展に伴う新しい人権や差別問題について社会的に判断し、考えをわかりやすく表現できる。議会制民主主義や選挙について多面的・多角的に考えられる	基本的人権に関する資料を収集し、課題について読み取り、必要な情報を選択し、まとめたりできる。	社会の変化に伴う人権の考え方の変化に気づき、新しい人権について理解し、知識が身につけている。議会制民主主義や政治について知識を身につけている。	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
11		2. 国の政治のしくみ 3. 地方の政治と自治	16	国や地方自治体の政治について関心を持ち、民主的な政治について考えることができる。また地域の政治に関心を持ち、政治参加の方法を考えることができる。	国会や内閣、裁判所など政治の役割について多面的・多角的に考え、わかりやすく表現できる。自分の住んでいる地域の地方自治の課題を考え、表現できる。	国会・内閣の仕事や裁判所について資料を収集できる。裁判の判例から課題を読み取れる。地域の課題について適切な資料を集め、選択し読み取れる。	国会・内閣・裁判所の仕事や地方自治の仕組み、地方財政について理解し、その知識を身につける。	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
12		第4章 わたしたちのくらしと経済	3. 地方の政治と自治 1. くらしと経済	12	意欲的に経済活動についての学習に取り組み、個人や企業の尾経済活動について考えようとしている。	社会における企業の役割と社会的責任、経済活動のあり方について多面的・多角的に考え、わかりやすく表現できる	消費生活に関する課題や消費者問題について、事例や統計資料を収集し、読み取るとともにその解決策をまとめている	自分たちの生活と経済、消費者の権利と契約、消費者問題、流通の役割について理解している。	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み
1	第5章 地球社会とわたしたち	2. 生産と労働 3. 価格の動きと金融 4. 国民生活と福祉	14	意欲的に経済活動についての学習に取り組み、個人や企業の尾経済活動について考えようとしている。国や地方の財政、租税、社会保障に関心を持ち考えようとしている。	経済活動や租税、財政の働きについて、福祉、消費者・生産者・納税者など様々な立場から考え、わかりやすく表現できる。	企業や雇用に関する課題について情報を収集・選択できる。価格・財政に関する統計資料を収集・選択し、読み取れる。	価格の働きや市場経済の仕組み、金融の役割を理解している。企業や株式会社、国家財政と税、社会保障などを理解している	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
2		4. 国民生活と福祉 1. 国際社会と世界平和	13	国際社会のかかえている諸問題への関心を高め、よりよい社会を築くために考えようとしている。	地球規模の問題について課題を見だし、様々な視点から考えることができる。	様々な資料を活用し、地球規模の問題について調べ、まとめることができる。	地球環境の問題について因果関係を含め、理解し、その知識を身につけている。	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査
3		2. 国際問題とわたしたち	6	国際平和について、関心を持ち、考えようとしている。	国際平和を実現するためにどのようなことが必要か、国際連合の役割をふまえて多角的に考えることができる。	様々な資料から国際平和の現状を知ることができる。	国際連合のしくみや役割を通して、国際問題についての理解を深め、知識を身につけている。	ワークシート 課題プリント 授業への取り組み	定期考査

年間合計時数 141

* 観点別の評価は、達成度80%以上がA、50%以上がB、50%未満をCとします。